

【議事録】

審議会等名	令和6年度第1回つくばみらい市健康づくり推進協議
開催日	令和6年6月19日（水曜日）
開催場所	つくばみらい市役所 伊奈庁舎2階 会議室1・2
出席者	<p>〔出席者〕9名</p> <p>小田川 浩 会長 町田 幸子 委員 海山 智隆 委員 松本 敦 委員 青木 一郎 委員 岩井 千鶴 委員 本多 めぐみ 委員 小林 理江 委員 飯島 宣昭 委員</p> <p>〔欠席者〕1名</p> <p>飯塚 伸泰 委員</p> <p>〔事務局〕健康増進課 7名</p> <p>片倉部長、石井課長、野澤課長補佐、新関主査、堤精神保健福祉士、倉持管理栄養士、木野内係長</p>
議案	<p>(1)「健康つくばみらい21プラン」に関する事業の令和6年度実施計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康増進計画について ・食育推進計画について ・自殺対策計画について <p>(2)「第2次健康つくばみらい21プラン」の策定について</p> <p>(3) その他</p>

議 事 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会 午後 1 時 27 分 ・ 委嘱状（任命書）交付 ・ 会長あいさつ ・ 事務局紹介 ・ 協議事項 <p>(1)「健康つくばみらい 2 1 プラン」に関する事業の令和 6 年度実施計画について</p> <p style="text-align: center;">＜事務局より健康増進計画について説明＞</p> <p>○議 長 ただいまの説明について、ご意見、ご質問はないか。</p> <p>○委 員 （質疑なし）</p> <p>○議 長 事務局は説明のとおり計画を進めてほしい。</p> <p>●承認</p> <p style="text-align: center;">＜事務局より食育推進計画について説明＞</p> <p>○委 員 欠食児童について、これからの時期は熱中症の恐れもあり大変危険なため、朝食を食べてこない子に対する具体的な取り組みはあるのか。</p> <p>○事務局 朝食に代わるようなものの配布は決定していないが、それも含めて管理栄養士全体で今後の対応を考えていきたい。</p> <p>○委 員 朝食を食べている子はどれくらいいるのか。</p> <p>○事務局 令和元年度の調査では、年齢が低いほど食べている割合は高くなり、幼児期・小学生は 90 パーセント以上が食べている。しかし中学生は 80 パーセントと年齢が上がるにつれて朝食摂取率が下がる傾向である。</p> <p>○事務局 昨年度から参加している「あさのいち」での朝食アンケートでは、朝食を食べている方が圧倒的に多い印象である。</p> <p>○議 長 学校でも取り組める部分があると考え。ほとんどの家庭では朝食を食べており、問題はそれ以外の子をどのように救っていくか。健康増進課は学校や教育委員会とより連携を深めて取り組んでほしい。</p> <p>○委 員 担任の教師は、朝食を食べていない子は見ている分かる。クラスに数名だが、親の意識の薄さや家庭環境も大きい。それについては今後、学校と市の連携が必要だと考える。</p> <p>○委 員 こども食堂について、誰が行ってもいいのか。食材等は食堂全体に行き渡っているのか。時期によっては、他市町村</p>
---------	---

	<p>では寄付されたお米が余り、換金したいと話があったと聞いている。</p> <p>○議長 現在7ヶ所のこども食堂で提供を実施しており、子供連れの保護者が多いが、子供たちのみや、保護者だけで来る方もいる。コロナ禍ではお弁当のテイクアウトが主流だったが、現在はその場で食べる形に戻ってきている。当市ではお米の寄付は新米のみを受け入れている。</p> <p>○委員 食生活改善推進員による中学校での魚をおろす調理実習はとても好評を得ている。実習後の食育講話では、朝ごはんの重要性を伝えている。そのほか、別室でお子さんを預かり、隣の部屋で保護者が調理をする子育てスマイルクッキングを実施しており、参加者からは「簡単に作れておいしい。」との声があった。引き続きこのような啓発ができればと思う。</p> <p>○委員 子育て世代の朝食摂取について、中学生以降で低下する問題は市だけでなく学校側も問題意識を持って、連携して取り組んでほしい。</p> <p>●承認</p> <p style="text-align: center;">＜事務局より自殺対策計画について説明＞</p> <p>○委員 当市の人口は増加傾向だが、自殺者数は増えているのか。</p> <p>○事務局 自殺者数について、コロナ禍以降増加傾向にあったが、令和5年度はコロナ禍以前の数値に戻っている。</p> <p>○委員 自殺に関する相談件数と、その相談に対してどのような対応をしているのか。それにより踏みとどまれた方もいるのでは。</p> <p>○事務局 相談件数は令和4年度が140名、令和5年度が103名と流動的である。相談があった際は、本人の話をよく聞きながら原因を見極め、必要であれば他の窓口と繋いで連携している。</p> <p>○委員 小中高校生からの相談はあるか。</p> <p>○事務局 自殺に関する相談ではないが、発達特性や不登校などの悩みを持つ保護者からの相談は、一部ではあるが見受けられる。</p> <p>●承認</p>
--	--

	<p>(2)「第2次健康つくばみらい21プラン」の策定について</p> <p><事務局より「第2次健康つくばみらい21プラン」の策定について説明></p> <p>○議長 ただいまの説明について、ご意見、ご質問はないか。</p> <p>○委員 (質疑なし)</p> <p>○議長 事務局は計画通りに、策定を進めてほしい。</p> <p>●承認</p> <p>(3)その他について</p> <p>○委員 計画を聞いて、様々なチャレンジをしていると感じた。食生活改善推進員による魚をおろす実習はとても珍しく良い事業だと思う。学校と市の連携が取れているからこそ実現できるものである。</p> <p>○委員 第2次健康つくばみらい21プラン策定における実態調査の調査票について、質問内容は決まったものなのか。</p> <p>○事務局 現在策定されている計画の質問から大幅に変えてしまうと、評価ができないため、国で決まった新しい部分は取り入れながら、大きくは変えずに次回の協議会で内容を確認していただければと考えている。</p> <p>○事務局 第2回健康づくり推進協議会は8月28日(水)を開催予定としている。引き続きご協力をお願いしたい。</p> <p>・閉会 午後2時55分</p>
そ の 他	傍聴者 0人